

**新型コロナ
ガイドラインの周知を**



石垣 大志 議員

[答]
業界別ガイドラインを
案内している

問 事業者の新型コロナ感染者発生時の対応ガイドラインはどうなっているか。



町長 各事業者に県通達の新型コロナ対策や、業界別ガイドラインを示し案内を行っている。

問 事業者の方々には新型コロナとの共存を意識されながら感染拡大と経済活動の抑制で、今も悩んでいる。行政への要望として、感染者が発生した場合、どういう対応をし、どんな補償が受けられて、どのように業務の再開をすればいいかを示して欲しいとお聞きした。ただ一方で命に直結する事でもあり、非常に難しい問題であると考えるが、本町の見解を伺う。

町長 感染拡大防止と、経済活動については大変難しいところがある。ガイドラインを事業者の皆様に奨励してもらい、事業を継続していただきたい。



新型コロナウイルス

問 国の三次補正による交付金が再度出てきた場合、新しい生活様式への移行による補助や、感染者が出た場合の補償等の検討をして欲しいが、見解を伺う。

町長 町全体で今後検討していくべきと考えている。

こんな質問もしました。

- 農業政策について
- 南風原町LINE公式アカウントの機能拡大を
- ドローン活用について

問 幼少中学校での感染拡大対策はどうなっているか。

教育長 町立小中学校版感染予防マニュアルに基づき行っている。

問 マニュアルで机の配置など、どうなっているか。

学校教育課長 机は離して、距離を取る形になっている。



教室内の机配置

問 学年によって人数が違うが、配置が十分にできているか。

学校教育課長 中学2・3年生は基本的な学級編成が40人となっている。南風原中からは距離が取れないと報告があった。小学校でも一部6年生の教室で取れないところがある。

問 1メートル以上離れた教室になるよう、少人数学級を推進していくことがコロナ感染拡大防止対策の一つではないか。教育委員会としてどう思うか。

教育長 コロナの対策としても当然ですが、様々な面から少人数学級にはメリットがある。世論・執行部一丸となって国・県へ皆一緒になって、ぜひとも実現に向け取り組みたい。

**感染拡大防止の
対策は**

[答]
南風原町立小中学校版感染予防
マニュアルに基づいて実施



宮城 寛諄 議員

こんな質問もしました。

- 山川土地改良区の排水路整備
- 今後の古紙回収はどうなる

